

報道関係者 各位

SYM スクーターサマーキャンペーンを開始 今秋以降にも新モデル導入を予定

2022年7月 - 世界のプレミアム・モーターサイクルの中でも「楽しさ」と「デザイン」を満たせる「本当に遊べる」モーターサイクルや eBike に的を絞って、日本に紹介を続けているモーターリスト合同会社（東京都大田区）。7月よりSYM スクーターサマーキャンペーンを開始する。

SYMとは台湾の Sanyang Motor Co., Ltd.（三陽工業股分有限公司業）が製造するモーターサイクルブランド。かつてはホンダと技術提携をし、小型エンジンの製造から初代シビックの製造を担った。現在でも、Sanyang Motor として自動車製造部門も持ち、韓国のヒュンダイ（現代自動車）との技術提携と OEM 製造を行っているアジア有数のグローバルメーカーである。また、SYM の企業理念、現在の製造能力やこれまでの歴史など詳細にまとめた企業紹介を公開した。

[Sanyang Motor Co., Ltd.（三陽工業股分有限公司業） 企業紹介](#)

SYM 輸入販売元であるモーターリストは今月から、8月末までに該当モデルを店頭にてご成約いただいたお客様へ、盗難などの防犯に必須アイテムである「U字ロック」をプレゼント。

キャンペーンの対象モデルなどについては以下の詳細をご覧ください。

- ・キャンペーンタイトル：SYM スクーターサマーキャンペーン
- ・キャンペーン実施期間：7月7日（金）～8月31日（木）
※なお対象モデル、景品に限りがあるため、在庫無くなり次第終了。

- ・キャンペーン対象モデル：国内にて販売するすべてのSYM スクーター
 - DRG BT160i
 - JOYRIDE 125S
 - JET 14 200
 - JET X
 - OrbitⅢ 125/50
 - Orbit 50

- ・キャンペーンイメージなど

キャンペーン POP などをSYM 取扱販売店の店頭にて掲示。データについては以下の URL にて公開。

[サマーキャンペーンイメージ](#)

SYM ではスタンダードスクーターからクルーザースクータ、ギア付きモーターサイクルまで幅広くラインナップをしており、これまでも DRG BT など、特徴的なスクーターを軸に人気を集め、好評販売をしてきた。

かつて日本における SYM は、リーズナブルでコストパフォーマンスに優れるモデルが多くラインナップされ、頑丈なエンジンや特徴的なデザインにより、多くの方に支持されていた。こうした人気を背景に、一段のブランド力向上を志して企画され、台湾本国での大幅なシェア奪回、トップへの復帰を決定づけたのが DRG BT である。プレミアムな値付けでブランド力を高めながら、それに見合った価値を提供することで、改めて SYM というブランドに注目が集まる結果となった。日本でも DRG BT の販売は好調で、これに触発された他ブランドが類似のスポーツスクーターを投入するほどのベンチマークモデルとなっている。

近年の SYM は欧州にも市場を広げ、グローバル企業としての展開を目指し、これまでに無い SYM ならではの、特徴的なモデルのラインナップを多く増やしている。モータリストでは SYM のブランドイメージの進展に合わせ、値段だけではない質で勝負できるモデル群を中心とした商品を選び、日本市場に展開してきた。今後もこの方向性を大切にしながら、他のメーカーには無いようなデザインまたは機能性に特徴を強く持つものを中心に、日本のお客さまにお喜びいただける商品の提供を継続していく。まずは以下の 2 機種を早ければ今秋にも導入の方向だ。



○ADX125

エンジン型式：水冷 4 ストローク単気筒

排気量：125

最大出力：9.0 kW / 7,500 rpm

最大トルク：11.5 Nm / 7,000 rpm

シート高：810 mm

トランスミッション：CVT

タンク容量：15 L

F ブレーキ：Disk Ø 260mm + ABS

R ブレーキ：Disc Ø 230 mm + ABS

冒険心にインスパイアされた ADX は、個性あふれるスクーターとなっている。そのデザインは、パワー、スピード、スタイルの要素を表現。多彩な機能と洗練された美しさを兼ね備えている。モノショックアブソーバー、タイヤ、ライディングポジションにより、ADX は悪路も平坦な道と同じような走行を可能にする。ADX は単なる通勤用スクーターではなく、走りを楽しむクロスオーバーモデルなのだ。通勤としての用途を超えて、旅のパートナーとして親しむことができる ADX は、15L という 125cc クラスとしては最大級の燃料タンクを備え、クラスを超えた魅力で注目の一台となるだろう。





○NH T300

エンジン型式：水冷 4 ストローク単気筒
排気量：278.3

最大出力：18.5 kW / 7,500 rpm

最大トルク：24 Nm / 6,000 rpm

最高速度：130km/h

トランスミッション：6 速

タンク容量：11L

F ブレーキ：Disk Ø 288mm + ABS

R ブレーキ：Disk Ø 222mm + ABS

SYM NHT300 は、アーバン・エクスプローラーのためにデザインされたクロスオーバー・アドベンチャー・モデルシリーズの中でもトップに位置する、280 ccエンジンを搭載して登場する。ややアップライトな乗車姿勢は、よりクリアな前方視界を提供し、ロング・ツーリングの楽しさを広げ、長旅を楽々こなす余裕の排気量を備えたトップモデルだ。導入以来 2 年以上、125/200 シリーズの人気を支えてきた優れたハンドリング、モノショック・リアサスペンションと ABS 付きフロント&リアブレーキディスクはもちろん、フル LED 照明、水冷エンジン、LCD メーターが SYM NHT 300 に現代的な外観を与えている。フロントに力強く突き出す意匠は、ユニークなショート・バイザーと合わせ、その特徴あるアドベンチャールックを強調している。





○MMBCU (Mamba Crossover & Unique)

希望小売価格 (予定) : 556,000 円

エンジン型式 : 水冷 4 ストローク単気筒

排気量 : 158cc

最大出力 : 11.5 kW / 8,000 rpm

最大トルク : 15.0 Nm / 6,000 rpm

シート高 : 803 mm

トランスミッション : C.V.T

タンク容量 : 7,4L

Fブレーキ : Disc 260 mm + ABS

Rブレーキ : Disc 230 mm + ABS

SYM の中でも特に注目と好評を得た、DRG BT160i をベースとして、さらなる販売拡大を目指して開発され、台湾で製造されるプレミアムスクーターシリーズの中ではグランドツーリング・スポーツモデルとしての位置付けをするクロスオーバーモデルだ。マンバ (世界で 2 番目に長く、蛇の中では最も早く動くとされている) をモチーフにしていることから、マンバのように高速移動が得意とし、長距離走行に適した機能性を重視した設計がなされている。DRG BT160i 同様に DRG の最たる特徴の一つでもある、Z.R.S.G を搭載し、ABS と TCS も搭載した高機能モデルである。。また、ヘビ (マンバ) をモチーフにしていることから、そのスネークルックももちろん適用されており、カウルの一部にはヘビの鱗のような加工が施されているなど、遊び頃も満載だ。



本件に関する問い合わせ

モータリスト合同会社 SYM 販売担当 : 渡邊

〒144-0055 東京都大田区仲六郷 2-41-8

TEL: 03-3731-2388 FAX: 03-3731-2389 MAIL: info@motorists.jp
